

バクテリア由来D-乳酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1042

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は、次の化学反応を触媒する酵素です: (D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c ⇌ ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は(D)-乳酸とフェリシトクロム cであり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム cです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とするドナーのCH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。

別名 EC 1.1.1.28; D-乳酸脱水素酵素; 9028-36-8; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸 (シトクロム) 脱水素酵素; シトクロム依存性 D-(-)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロム c 還元酵素; D-(-)-乳酸シトクロム c 還元酵素

製品情報

種	バイ菌
由来	E. coli
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.1.1.28
CAS登録番号	9028-36-8
分子量	44 kD (SDS-PAGE)
活性	> 800 U/mg タンパク質
混入物	マレー脱脱水素酵素: < 0.03% ミオキナーゼ: < 0.02% ピルビン酸キナーゼ: <0.003% アラニンアミノトランスフェラーゼ: <0.001% アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ: <0.001% α-ヒドロキシグルタル酸脱水素酵素: <0.001%
pH安定性	5.0 - 10.0
最適pH	7
熱安定性	<50°C
最適温度	45°C

保管・発送情報

保存方法 -20°C以下